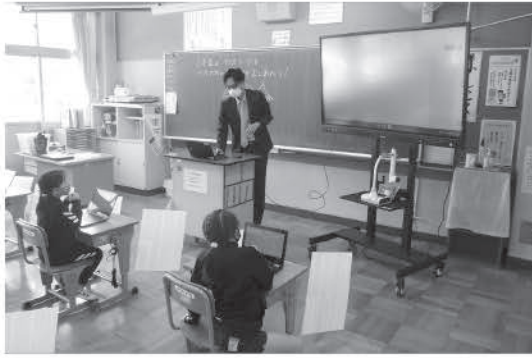


教育委員会だより **みな**のびる GIGA スクール構想の今

各学校で、1人1台端末を活用して、さまざまな教育活動が始まっています。



大型画面に映しての発表会



自己紹介カードで使う画像撮影



タブレットを利用しての話し合い活動



動きを確認するための動画撮影

児童生徒の声



- ぼくは、今年からクロームブックを使って、今までよりもたくさんPCにふれる機会がふえ、楽しく授業ができています。(皆野小6年)
 - 自己紹介や学校紹介を、自分なりに作るのがとても楽しいです。授業のまとめをするときに使うのも、とても便利です。(国神小4年)
 - 三沢小のみんなとプログラミングしたのが楽しかった。伝えたいことを発表するのに役立っている。絵を描くソフトを使うのが楽しみだ。(三沢小5年)
- 気軽に意見を出せるようになったと思います。また数学ではちょっとした時間を自主学習にあてられるようになりました。(皆野中3年)

先生の声



子どもたちが意欲的に活動に取り組んでいます。また、教材作成の時間短縮にもなり助かりました。今後も有効な活用ができるように努力していきます。(皆野小教諭)

いつでも使える環境が整っていると感謝しています。生徒の考えを把握したり、共有したりするためにとても便利だと思います。これから、より効果的な活用方法を模索していきます。教員も日々勉強です。(皆野中教諭)

保護者の声



私たちが小中学生の時代に始まったばかりのパソコン学習でしたが、現在の社会では必須なスキルとして学ぶ機会が設けられたことは良いことだと思います。しかし、スマホやタブレットを持って、臆することなく操作する子どもたちの姿を見ると、心配になることもあります。家庭、学校が正しい使い方を教育することが、子どもたちのためになるGIGAスクールの在り方の一つかと思います。

教育委員会より

GIGAスクールサポーターを各学校に巡回させ、先生がたの支援を図っています。また、4校の先生がたがQ & Aや教材を共有できる部屋をネットワーク上に設置し、先生がたの資質向上と環境整備に努めています。